

市制施行60年のあゆみ

市勢功労者表彰・叙勲受章

市役所からのお知らせ

秋の全国火災予防運動実施
税を考える週間

健康だより

県立高田病院・大船渡病院の診療案内
介護お茶のみ話

生涯学習情報

はまらっせあ

気仙風土記

COVER STORY

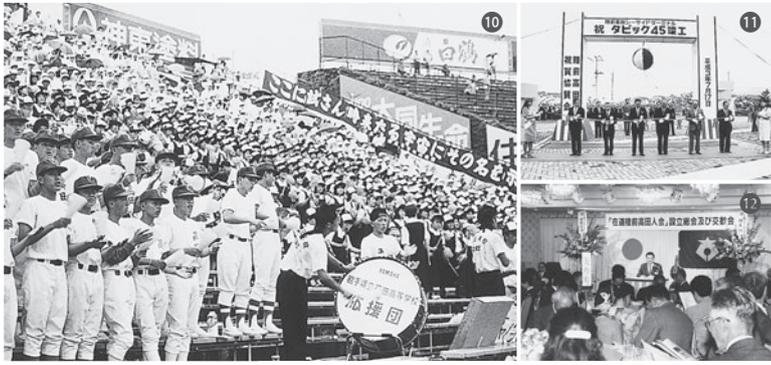
広田町・黒崎神社例大祭

根岬梯子虎舞が 勇壮な舞を披露

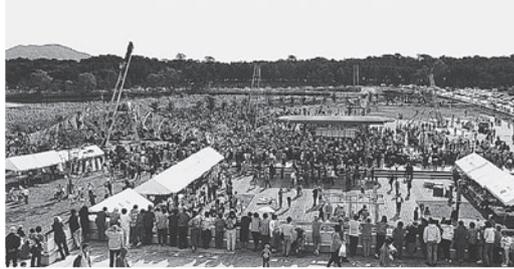
東日本大震災犠牲者の鎮魂と早期復興を願う黒崎神社(荒木眞幸宮司)の例大祭は10月11日、広田町で開かれ、伝統芸能の数々が地域住民らを魅了しました。

同神社前では、広田小児童による広田御祝いや七福神、虎舞、創作太鼓などが披露され、市外の太鼓やよさこい団体なども出演し祭りを盛り上げました。

市無形民俗文化財の根岬梯子虎舞では、舞で使用する長さ約20m、計49段の梯子が約50年ぶりに新調されました。高さ約21mの梯子を舞台に2頭の唐獅子と3人の才防が勇壮な舞を披露すると、詰めかけた観衆は大きな拍手と歓声を送りました。



13 平成7年 市制施行40周年を記念して開催された梯子虎舞フェスティバル



- 平成3年 陸前高田シーサイドターミナル「タピック45」が竣工 (写真11)
- 平成4年 県立高田松原野外活動センターが竣工
気仙大工左官伝承館が竣工
ふれあいセンターが竣工
剣豪千葉周作顕彰第1回少年剣道錬成大会を開催
- 平成5年 高田松原「タピック45」が道の駅に選定
- 平成6年 海と貝のミュージアムが竣工
在道陸前高田人会が発足 (写真12)
- 平成7年 陸前高田市B & G海洋センターが竣工
陸前高田市国際交流協会を設立
- 平成10年 サンビレッジ高田が竣工
市交流促進センター・炭の家が竣工
- 平成11年 公共下水道の供用開始
オートキャンプ場モビリアが竣工
- 平成13年 総合営農指導センターが竣工
- 平成14年 台風6号、21号が猛威をふるう (写真14)
高田松原物産館が竣工
- 平成15年 三陸南地震、十勝沖地震津波が襲来
- 平成16年 広田湾漁業協同組合が誕生
黒崎仙峡温泉が竣工 (写真15)
学校給食センターが鳴石に新築移転
- 平成17年 今泉保育所が竣工
- 平成18年 三陸縦貫自動車道通岡トンネルが貫通
三陸気仙サイクルロードレースが20回の歴史に幕
- 平成19年 川の駅よこたが竣工
第一中新校舎が竣工
- 平成20年 広田水産高が閉校
竹駒保育園が竣工
- 平成21年 三陸縦貫自動車道「高田道路(通岡IC～碓石海岸IC 3.4km)」先行区間が開通
氷上橋が竣工
- 平成22年 チリ地震津波が襲来
アップルロードが全線開通
- 平成23年 東日本大震災が発生 (写真16)
仮設住宅の入居開始
震災復興計画を策定
- 平成24年 市公認キャラクター「たかたのゆめちゃん」が誕生 (写真17)
奇跡の一本松保存募金を受付開始
仮設市立図書館が開館
- 平成25年 奇跡の一本松復元完成式を開催
天皇・皇后両陛下が行幸啓
オリジナル米「たかたのゆめ」の田植え、稲刈り (写真18)
- 平成26年 三陸沿岸道路高田道路開通式 (写真19)
ベルトコンベア土砂搬送開始式を開催
市営住宅下和野団地に入居開始 (写真20)
名古屋市と友好都市の協定を締結
国営追悼・記念施設(仮称)を高田松原地区に設置する閣議決定
市消防防災センターが竣工
- 平成27年 高齢者・障がい者と防災シンポジウムを開催
市コミュニティホールが竣工 (写真21)
高田高新校舎が竣工

市制施行60年のあゆみ

- 昭和30年 高田・気仙・広田の3町、小友、米崎、矢作、竹駒、横田の5村が合併し、陸前高田市が誕生（写真①）
第一回市長・市議会議員選挙を実施
- 昭和32年 陸前高田商工会が発足
- 昭和33年 市役所の新庁舎が竣工（写真②）
- 昭和35年 チリ地震津波が襲来、死者8人、被災者3,376人、176戸の家屋が流失・全壊（写真④）
- 昭和38年 通岡有料道路が開通
陸前高田市消防署がスタート
- 昭和40年 陸前高田市農業協同組合が発足
市民会館が竣工（写真⑤）
高田中と竹駒中が統合し、第一中学校が開校
- 昭和41年 第一中学校に下矢作中学校が統合
- 昭和42年 矢作・気仙・横田・竹駒・高田の森林組合が合併し、陸前高田市森林組合を設立
- 昭和43年 高松宮賜杯第12回全日本軟式野球大会が本市で開催
陸前高田市水道事業所が発足
- 昭和45年 広田湾工業開発を柱とする新総合計画を策定
第35回国民体育大会軟式野球大会が本市で開催
- 昭和46年 第2回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会、和歌山国体で優勝（写真⑥）
- 昭和47年 国道45号が全線開通（写真⑦）
市庁舎が増築
- 昭和48年 学校給食センターが竣工
勤労青少年ホームが開所
- 昭和49年 天皇・皇后両陛下が行幸啓
- 昭和51年 市民体育館、県立高田病院が竣工
- 昭和52年 中央公民館が竣工
集中豪雨で死者2人、被害額6億円の損害
- 昭和53年 市立図書館が竣工
市消防庁舎が竣工
- 昭和54年 市立博物館が竣工
- 昭和58年 国道45号高田バイパスが全線開通
移動図書館車「はまゆり号」が運行開始
- 昭和60年 市役所新庁舎が増築
保健センターが新築落成
- 昭和61年 在京陸前高田人会が発足
第1回三陸気仙サイクルロードレースを開催
- 昭和62年 杉の家「はこね」が竣工
- 昭和63年 陸前高田地域振興株式会社が設立
高田高野球部が第70回全国高等学校野球選手権大会に出場（写真⑩）
- 平成元年 全国太鼓フェスティバルがスタート



③昭和35年頃 高田町市日



⑧昭和55年 北村西望氏作による「母子像」が建立される

⑨昭和60年 NHKのど自慢公開録画



長年の功績をたたえ 20人・2団体を表彰する

市勢功労者表彰は、公共の福祉と市勢の進展に尽くした市民や団体を顕彰し、功績をたたえるものです。長年の功績が顕著な市勢功労者がこのほど決定しました。表彰式は11月5日に市コミュニティホールで行われます。



自治功労 (市議会議員)



小松 眞 さん(79)
広田町字大祝

昭和62年から平成27年まで28年間にわたり市議会議員を務めました。9年から産業経済常任委員長、11年から19年まで市議会議長を歴任し、市勢発展に尽力しました。

自治功労 (市議会議員)



佐竹 強 さん(71)
高田町字中和野

平成15年から27年まで12年間にわたり市議会議員を務めました。23年に市議会副議長および総務常任委員長、25年から議会運営委員長を歴任し、市勢発展に尽力しました。

自治功労 (市議会議員)



千田 勝治 さん(67)
小友町字塩谷

平成15年から27年まで12年間にわたり市議会議員を務めました。19年から産業建設常任委員長、23年から市議会副議長を歴任し、市勢発展に尽力しました。

自治功労 (市議会議員)



佐藤 信一 さん(66)
矢作町字打越

平成15年から27年まで12年間にわたり市議会議員を務めました。19年から教育民生常任委員長、25年から産業建設常任委員長を歴任し、市勢発展に尽力しました。

自治功労

(区長)



うすい つよし
白井剛さん(72)
広田町字岩倉

平成11年から27年まで16年間にわたり広田町第4区区長を務めました。地域の行政事務の処理をはじめ、住民の利便および行政区内の地域振興に尽力しました。

自治功労

(統計)



むら やすこ
田村康子さん(73)
高田町字鳴石

昭和49年からこれまで42年間にわたり統計調査員を務めています。国勢調査をはじめ、さまざまな調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献しています。

自治功労

(統計)



むら かみ もりじ
村上森二さん(72)
広田町字小長洞

昭和48年からこれまで43年間にわたり統計調査員を務めています。住宅統計調査をはじめ、さまざまな調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献しています。

自治功労

(統計)



うすい まさひこ
白井正彦さん(73)
広田町字後花貝

昭和54年からこれまで37年間にわたり、統計調査員を務めています。農林業センサスをはじめさまざまな調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献しています。

自治功労

(統計)



やまと こういち
大和孝一さん(79)
小友町字小崎下

昭和53年から平成23年まで34年間にわたり統計調査員を務めました。漁業センサスをはじめ、さまざまな調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献しました。

自治功労

(統計)



さき きよしのぶ
佐々木善重さん(77)
矢作町字二田野

昭和59年から平成26年まで31年間にわたり統計調査員を務めました。経済センサスをはじめ、さまざまな調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献しました。

自治功労

(納税)



さき きつたつや
佐々木達也さん(78)
広田町字泊

平成13年から25年まで13年間にわたり納税貯蓄組合長を務めました。納税の重要性を認識し、組合員の納税思想の高揚に努めるとともに、多年にわたり納期の完納に貢献しました。

教育文化功労

(教育行政)



ほそ や ひでゆき
細谷秀幸さん(60)
米崎町字沼田

平成15年から27年まで12年間にわたり、教育委員を務めました。高い識見をもち、東日本大震災後における学校適正規模化の推進など、本市教育行政の発展に尽力しました。

民生功労

(社会福祉)

日本障害フォーラム(JDF)

東日本大震災の直後から、障がい者支援団体として障がい者の被災状況やニーズの把握、車両による無償移動の支援に従事しました。「高齢者・障がい者と防災シンポジウム」では、主催者として本市が目指す「ノーマライゼーション」という言葉の「ならないまち」に向けて尽力しました。



おやま よしのり
故 小山剛令 さん(享年70)
高田町字中田

産業功労

(商工業)

平成16年に陸前高田地域振興株式会社代表取締役に就任し、22年から同社代表取締役、24年にはキャピタルホテル1000の代表取締役会長を歴任し、商工業の発展に尽力しました。

民生功労

(医療)

一般社団法人岩手県医師会

平成23年8月から市立第一中学校敷地内に内科、外科などを含む8診療科の診療所を開設しました。土曜日、日曜日および祝日に診療を行うとともに、心療内科や皮膚科の診療を追加するなど、医療に関するニーズを汲み取りながら医師不足の緩和と地域医療の充実に尽力しました。



いしかわ みつお
石川満雄 さん(80)
小友町字小ヶ口

産業功労

(農業)

平成8年から27年まで19年間にわたり市農業委員会委員を務めました。20年から会長に就任し、卓越した指導力を発揮して適正な農地行政の執行に尽力しました。

民生功労

(公衆衛生)



おの でらつねお
小野寺恒雄 さん(76)
高田町字鳴石

平成15年から高田町第1区乙公衆衛生組合長を務めました。16年から市公衆衛生組合連合会理事、平成18年に副会長を歴任し、地域の環境美化などの活動に尽力しました。



おおさか じゆん
故 大坂 淳 さん(享年56)
高田町字中和野

治安功労

(消防)

昭和60年に入団以来、28年間にわたり消防業務に精励しました。平成24年から市消防団長に就任し、優れた統率力と指導力で団員の士気高揚に努め、消防使命の達成に尽力しました。

産業功労

(商工業)



あ べ かつや
阿部勝也 さん(74)
米崎町字地竹沢

平成5年から27年まで22年間にわたり陸前高田商工会の役員を務めました。11年から副会長、18年から会長を歴任し、商工業の発展に尽力しました。



こう の あきお
河野精夫 さん(64)
竹駒町字滝の里

治安功労

(消防)

昭和55年に入団以来、27年間にわたり消防業務に精励しました。優れた統率力と旺盛な責任感のもと気仙分団長を務め、団員の指導育成、地域住民への防火思想の普及に尽力しました。

治安功勞

(消防)



千葉輝雄さん(61)
矢作町字上小黒山

昭和52年に入団以来、31年間にわたり消防業務に精励しました。優れた統率力と指導力のもと矢作分団長を務め、団員の指導育成、地域住民への防火思想の普及に尽力しました。

治安功勞

(消防)



田照義さん(59)
気仙町字古谷

昭和50年に入団以来、33年間にわたり消防業務に精励しました。優れた統率力と指導力のもと気仙分団長を務め、組織の充実強化、地域住民への防火思想の普及に尽力しました。

平成26年秋〜27年春

陸前高田市から

3人が叙勲を受章

各分野の進展に長年にわたり貢献してきた3人が、平成26年秋と27年春に叙勲を受章しました。

平成26年秋



瑞宝双光章

(地方自治)



大塚幹夫さん(79)
高田町字下和野

昭和29年に旧矢作村の職員として入職し、平成15年まで48年間にわたり務めました。7年から市収入役として8年間在職し、市行財政の円滑な運営に努め、市勢の伸展に尽力しました。

平成26年 高齢者叙勲



瑞宝单光章

(社会福祉)



新沼富雄さん(89)
竹駒町字北平

昭和40年から平成13年まで36年間にわたり民生・児童委員を務めました。4年から竹駒町民生児童委員協議会長として社会福祉の向上に尽力しました。

平成27年春



瑞宝单光章

(消防)



吉田貞雅さん(74)
米崎町字川西

昭和40年に入団以来、平成11年まで35年間にわたり消防業務に精励しました。9年から市消防団長として優れた統率力を発揮し、消防団員の指導育成に尽力しました。



広田地区で住宅再建を考えている皆さんへ

防災集団移転促進事業・田谷住宅団地の移転希望者を追加募集

市は、防災集団移転促進事業の田谷住宅団地区画への移転希望者を募集します。

防災集団移転促進事業とは、東日本大震災が発生した時（平成23年3月11日）に、市内で被害を受けた世帯の集団移転を促進するため、安全な場所に住宅を再建で

きるよう支援する制度です。移転する人は、被災した移転元の土地に居住できなくなりません。

【募集団地の区画内容】

◆**団地名**：田谷団地

◆**所在地**：広田町字天王前、羽根穴

◆**区画数**：2区画

◆**区画面積**：①②各329.99㎡

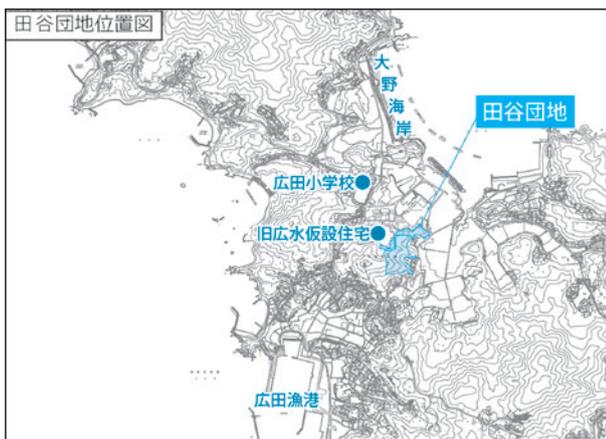
◆**土地売買価格**：①243万2026円

②245万8425円 ※賃貸も可能

◆**申込資格**：東日本大震災が発生した時に、市が設定した広田地区移転促進区域内に居住し、り災証明書

の交付を受けている世帯であること。

ただし①すでに他の団地の防災集団移転



促進事業に参加している世帯②がけ地近接等危険住宅移転事業の補助制度を活用して住宅再建をしている世帯③国の被災者生活再建支援金などを受けて住宅を再建している世帯―に該当する場合は申し込みできません。

◆**申込方法**：復興対策局事業推進室で配布している申込書に必要事項を明記し、復興対策局事業推進室に提出してください。

◆**申込期限**：平成28年1月8日(金)

◆**区画決定**：申し込みが1世帯だけの場合は、その世帯で決定します。申し込みが複数件の場合は抽選で決定します。

◆**問い合わせ先**：復興対策局事業推進室事業推進係（内線435、436）

火災から生命や財産を守る

11月9日～15日は秋の全国火災予防運動

11月は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。一人一人が火災予防に対する意識を持ち、焼死事故や貴重な財産の損失を防ぎましょう。

【火防点検の実施】

11月8日に消防団、婦人防火クラブ、婦人消防協力隊員が各家庭を訪問して火災予防を呼びかけます。協力をお願いします。

【住宅防火対策の推進】

①住宅用火災警報器を設置し、毎月1回は警報器を点検しましょう。

②火災が発生したときに延焼を防ぐため、カーテンやじゅうたん、寝具などは防

炎品を使用しましょう。

③火災の初期は消火器での消火が有効です。住宅用消火器を設置しましょう。

【たばこ火災に注意】

住宅の火災で最も多い原因は「たばこ」の不始末です。なかでも寝たばこによる火災が年々増加しています。寝たばこは絶対にやめましょう。

たばこが完全に消えないままゴミ箱に捨てたことによる火災も後を絶ちません。灰皿には水を入れ、たばこの吸い殻に引火しないように確実に火を消しましょう。

◆**問い合わせ先**：消防署予防係 ☎2119

平成27年度全国統一防火標語

無防備な心に火災がかくれんぼ

「税」は豊かで住みよい社会をつくる共通の「会費」

11月11日～17日は 「税を考える週間」

毎年11月11日から17日は「税を考える週間」です。税務署などでは税務行政の理解を深めるために広報広聴活動を進めています。今年のテーマは「税の役割と税務署の仕事」です。

納めた税金は、国や県、市町村の地域福祉、教育、産業の振興、震災復興などの財源として活用されます。私たちのくらしと税について家庭や職場などで考えてみましょう。

小学生の税に関する作品展（習字）開催

「小学生の税に関する作品展」（気仙地区租税教育推進協議会主催）を開催します。陸前高田市、大船渡市、住田町の児童の習字作品を展示します。

【市内児童の作品展】

◆日時：11月4日⑧～11日⑨ 9時～22時 ※4日⑧13時～22時。11日⑨9時～13時。8日⑧は防災訓練のため13時～22時

◆会場：市コミュニティホール

【大船渡市・住田町児童の作品展】

◆期間：11月11日⑧～17日⑨
◆会場：カメラアホール

年末調整説明会開催

管内の事業所を対象に、平成27年分の年末調整説明会を開催します。

◆日時：11月18日⑧10時～正午⑨13時30分～15時30分 ※30分前から受け付け

◆会場：リアスホール

◆持ち物：税務署から郵送された資料

◆問い合わせ先：大船渡税

務署 ☎ 3481

市税は納期内に納めましょう

市税は、市民がくらしやすいまちづくりを進めるために必要な財源です。期限内に市税を納めず滞納すると事業の財源を確保できず、納期内に税金を納めた市民の生活にも影響が出ます。

期限内に納付の確認ができていない場合には督促状を送付し、法律に基づいて給与や財産を差し押え、滞納している市税に充当しなければなりません。必ず期限内に納付してください。

病気などの特別な理由で市税の納付が困難なときは相談してください。

◆問い合わせ先：税務課 納係（内線106・107）

年末調整・確定申告まで大切に保管を！

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を発行します

国民年金保険料は、所得税法および地方税法で健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めたときと同じく、社会保険料の控除としてその年の課税所得から控除され税額が軽減されます。対象となるのは、平成27年1月から12月までに納めた保険料の全額です。

社会保険料の控除を受けるためには、納付を証明する書類の提出が義務付けられます。27年1月1日から9月30日に国民年金保険料を納付した人には「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されます。年末調整や確定申告のときには必ず証明書または領収書を添付してください。

27年10月1日から12月31日の間に今年初めて国民

年金保険料を納付した人は、控除証明書が28年2月上旬に送付されます。自分の保険料だけでなく、家族の国民年金保険料を納付したときにも、合わせて控除が受けられます。家族あてに送付された控除証明書を添付して申告してください。

国民年金は、老後をはじめ不慮の事故など万が一のときに心強い味方となる制度です。保険料は忘れずに納めましょう。

◆受付期間：11月2日⑧～28年3月15日⑨ ◆受付時間：①⑧～⑨9時～19時②第2⑨9時～17時 ※祝日（第2⑨を除く）、12月29日⑨～28年1月3日⑩には利用できません

◆問い合わせ先：専用ダイヤル ☎ 0570・058・555（ナビダイヤル）

県立高田病院・大船渡病院の診療案内

高田病院診療日程 (●一般診療 ▲予約制 ■再来)

◆問い合わせ先…高田病院 ☎3221

| 診療科目 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備 考 |
|-----------|-------------|--------------|---|---|----|---|--|
| 内科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ・第3金曜日は神経内科(予約制) |
| 内科(胃カメラ) | 8:30～ | ▲ | — | — | — | ▲ | ・金曜日は健診だけ |
| 内科(大腸カメラ) | 13:00～ | — | — | ▲ | — | — | ・診療は第3水曜日だけ |
| 専門外来 | COPD外来 | 13:00～ | — | ▲ | — | — | ・診療は慢性閉塞性肺疾患 |
| | さわやか外来 | 8:30～・13:00～ | — | — | — | ▲ | ・診療は認知症外来 |
| | 糖尿病外来 | 8:30～ | — | — | — | ▲ | ・診療は第2、第4木曜日だけ |
| | 健康増進外来 | 13:00～ | ▲ | — | — | — | |
| | ほほえみ外来 | 13:00～ | — | ▲ | — | ▲ | — |
| 禁煙外来 | 13:00～ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ・診療は寝たきり患者 |
| 小児科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 13:00～15:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ・火曜日は乳児健診 ・水曜日(第2水曜日は休診)、木曜日は予防接種 ・火曜日、水曜日、木曜日の診療は乳児健診、予防接種終了後 |
| 外科 | 8:30～11:00 | — | ● | ● | — | ● | |
| 整形外科 | | ●■ | ■ | ■ | ●■ | ■ | |
| 皮膚科 | 8:30～11:30 | — | — | ● | — | — | |
| 眼科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ▲ | ● | ● | ・11月16日から眼科の診療は、岩手医大の医師による週2回(月曜日、木曜日午前中)の診療となります |
| | 13:00～15:00 | ● | ● | — | ● | ● | |
| 耳鼻咽喉科 | 13:00～15:00 | — | — | ● | — | — | |
| 婦人科 | 13:00～15:00 | — | — | — | ● | — | ・診療は第2、4木曜日だけ |

※1 診察申込書、診察券は7時から受け付けします ※2 健康診断は全て予約制になります。詳しくは問い合わせ下さい ※3 都合により休診または診療日程が変更となる場合があります ※4 夜間および土曜日、日曜日、祝日などは救急診療体制となります。医師および看護師が待機していますので、問い合わせしてから来院してください

大船渡病院診療日程 (●一般診療 ▲予約制)

◆問い合わせ先…大船渡病院 ☎1111

| 診療科目 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備 考 |
|---------|-------------|----|----|----|----|----|--|
| 循環器科 | 8:30～11:00 | ●▲ | ●▲ | ●▲ | ●▲ | ●▲ | ・第1、第3、第5火曜日は心臓外科外来 ・第2、第4木曜日はペースメーカー外来 |
| 神経内科 | 8:30～11:00 | — | ▲ | — | ▲ | ▲ | ・診療は紹介患者と予約患者だけ |
| 血液内科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | — | |
| 内科・消化器科 | 8:30～11:00 | ● | ●▲ | ● | ● | ● | ・第1、第3火曜日と毎週水曜日は糖尿病外来 |
| 外科(麻酔科) | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ・麻酔科は休診中 ・第2、第4金曜日は血管外来。診察時間は10:30から |
| | 午後 | — | ▲ | — | — | ▲ | ・第2、第4火曜日は乳腺外来 ・第3金曜日はストーマ外来 |
| 緩和医療科 | 8:30～11:00 | — | ● | ● | — | — | ・診察は外科外来で実施 |
| 小児科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ●▲ | ●▲ | ● | ・水曜日は心臓外来(第3) ・木曜日は消化器内科外来(第1) |
| | 午後 | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ・月曜日は予防接種、乳児健診 ・火曜日は心臓外来 ・水曜日は慢性疾患、アレルギー外来 ・木曜日は乳児検診、腎臓外来(第4)、内分泌外来(第3) ・金曜日は予防接種(第1、3、4、5)、心臓外来(第2)、小児外科(第2)、血液外来(偶数月の第3)、アレルギー外来 |
| 整形外科 | 8:30～11:00 | ● | — | ● | ● | ● | ・月曜日、金曜日の初診と再診の受付時間は10:30まで |
| 呼吸器科 | 8:30～11:00 | ● | ●▲ | ● | ● | ● | ・火曜日は一般診療と呼吸器外科 |
| | 午後 | — | — | ▲ | ▲ | — | ・水曜日は呼吸器外科、木曜日は呼吸器内科 |
| 脳神経外科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 泌尿器科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ・新患の診療時間は11:30から(水曜日以外) ・新患は紹介状が必要。再来は予約が必要 |
| 放射線科 | 8:30～11:30 | — | — | ▲ | — | — | ・診療は予約した再来だけ |
| | 午後 | — | ▲ | — | — | — | ・診療は予約した新患だけ |
| 産婦人科 | 8:30～11:00 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 午後 | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ・月曜日、金曜日はすすく助産外来 ・火曜日と木曜日は助産外来 ・水曜日はすこやか助産外来 ・金曜日は母親学級(月2回開催)。参加自由、無料 |
| 耳鼻咽喉科 | 8:30～11:30 | ● | — | — | ▲ | — | ・木曜日の診療は第1、第3、第5 |
| 形成外科 | 8:30～11:00 | — | — | ● | ● | — | |
| 精神科 | 8:30～11:30 | ● | ● | ● | — | ● | ・火曜日と水曜日、金曜日はデイケア |
| | 午後 | — | ▲ | — | — | — | ・火曜日の診療はストレス外来 |
| 眼科 | 8:30～10:30 | — | ● | ● | ▲ | ● | ・木曜日の診療は予約制 |
| | 13:00～15:00 | — | ● | ● | — | ▲ | ・火曜日、木曜日の診療時間は14:00から ・金曜日の診療は予約制 |
| 皮膚科 | 8:30～11:00 | ● | ● | — | — | ● | |

※1 都合により診療日程が変更となる場合があります ※2 診察の待ち時間を解消するために診療予約制を導入していますので利用してください ※3 救急患者の診療は随時受け付けしています ※4 小児科は、インフルエンザ予防接種のため10/21から12/9まで毎週水曜日の一般診療を休診します

● 第一中学校敷地内で診療しています ●
岩手県医師会高田診療所

11月の診療日程

| 期 日 | 診療(受付)時間 | 診 療 科 |
|----------|-------------|-------------------------------|
| 11月1日(日) | 11:00~16:00 | 内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科 |
| 3日(火祝) | 11:00~16:00 | 内科系 |
| 7日(土) | 15:00~18:00 | 内科系、外科系、小児科、心療内科 |
| 8日(日) | 11:00~16:00 | 内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科 |
| 14日(土) | 15:00~18:00 | 外科系、小児科、心療内科 |
| 15日(日) | 11:00~16:00 | 内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科 |
| 21日(土) | 15:00~18:00 | 外科系、小児科、心療内科、子どもの心 |
| 22日(日) | 11:00~16:00 | 内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科 |
| 23日(月祝) | 11:00~16:00 | 外科系、小児科 |
| 28日(土) | 15:00~18:00 | 内科系、外科系、小児科、泌尿器科、心療内科 |
| 29日(日) | 11:00~16:00 | 内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科 |

- ・診療科は日によって異なります。都合により変更になる場合があります。
- ・市からの委託を受けて、10月から平成28年1月までの毎週土曜日と日曜日に、子ども(6カ月児~中学3年生)を対象にしたインフルエンザの予防接種を実施しています。予防接種は予約制になりますので、電話または診療所に直接申し込んでください。
- ・市からの委託を受けて、高齢者を対象にした肺炎球菌ワクチンの接種も実施しております。対象年齢、個人負担金など詳しいことは診療所にお問い合わせください。
- ・高田診療所は、平成28年3月で診療を終了します。

● 岩手医大の皮膚科診療(遠隔診断)日程 (場所: 岩手県医師会高田診療所) ●

| 期 日 | 診療(受付)時間 | 予約受付時間 |
|-----------|-------------|----------------------------|
| 11月 4日(水) | 15:00~17:00 | 要予約。当日の10:00から電話予約を受け付けます。 |
| 18日(水) | | |
| 25日(水) | | |

◆ 問い合わせ先…高田診療所 ☎ 2110 ※診療日だけ通話可

● 鶴浦医院の皮膚科診療日程 ●

| 期 日 | 診療(受付)時間 |
|----------|------------------------|
| 11月9日(日) | 8:00~11:30、14:00~17:30 |
| 10日(火) | |
| 30日(月) | |
| 12月1日(火) | |

◆ 問い合わせ先…鶴浦医院 ☎ 2125

405

**保健
だより**



「いい歯の日」を知っていますか？

日本歯科医師会では平成5年から毎年11月8日を「いい歯の日」と定めています。「いい歯の日」に口の中の健康を意識してみませんか。

やはり多い！ 陸前高田市の子どもむし歯

25年度の3歳6カ月児健診では、むし歯のある子どもの割合が56%です。陸前高田市は県内で最もむし歯の多い市になりました。

むし歯の原因は？

口の中の雑菌が食べ物の糖を利用して細菌の塊をつくります。そこで発生した酸が歯の表面のエナメル質を溶かすことでむし歯は作られます。

乳歯のむし歯の影響は？

「むし歯菌が永久歯にうつる」などのほかに、たくさんのお口の健康を及ぼします。

痛みから口の使い方が制限され正しく顎が成長できず、食欲低下や偏食、言葉の発達が促されないなどの問題が生じます。むし歯は全身の機能に影響を及ぼす怖い病気です。

子どものむし歯を予防するためには？

- ① 自覚症状がなくても定期的に歯科受診をすること
- ② 砂糖の量を調整できるおやつを与えること
- ③ 水分補給は甘いジュースから水やお茶にすること
- ④ フッ素塗布を上手に利用すること ※27年度から幼児健診の会場で希望者を対象に、むし歯予防効果のある「フッ素」を無料で塗布しています。個別配布していたフッ素塗布券と合わせて五回分を塗布できますので利用してください。

口の中の健康を守るために、家族全員でできることから始めませんか。めざせ、いい歯！

◆ 問い合わせ先：健康推進課 保健係(内線243)



市民交流プラザ・みんなの相談室ご存知ですか？

下和野公営住宅（高田町）に開設した「市民交流プラザ」「みんなの相談室」は、市民が気軽に立ち寄り、語り合ったり相談したりする「はまってけらいん かだつてけらいん」ができる場所です。

《市民交流プラザ》

社会福祉協議会の職員が皆さんの利用をお待ちしています。開所日時は平日10時から15時までです。公営住宅に居住する人だけでなく、地域からも多くの人が参加しています。話をしたり、お茶をのんだりして思い思いに過ごして楽しんでいます。イベントを開催したり、参加者同士で食事を持ち寄り昼食会を開いた

り、手芸や音楽の先生などのボランティアが訪れ交流したりすることもあります。開所時間内は自由に利用することができますので、気軽にお立ち寄りください。

《みんなの相談室》

医師や看護師、臨床心理の専門家が、月曜日から金曜日まで相談を受け付けます。介護や病気、家族のことなど何でも相談してください。秘密は厳守します。事前に連絡すれば、希望する専門家に相談することも可能です。

◆問い合わせ先…市民交流プラザ ☎②7376 / みんなの相談室 ☎②7366

横田町の今とこれからを考える「地域ケア会議」が始まりました！

「横田に住んで良かった」と思えるまちづくりを目指す「地域ケア会議」が9月16日、横田地区コミュニティセンターで開かれ、コミュニティ推進協議会や民生委員、保健推進員、女性会、学童クラブ、NPO団体など、横田町を拠点に活動している皆さんが参加して、「横田町の良いところ」「横田町に住んでいて困ったこと」について話し合いました。良いところは、自然が豊か、住んでいる人が穏やか、食料を自給自足できる、川の駅がありイベントや交流ができる—などが出されました。困ったことは、移動手段がない、1カ所で買い物が済まない、集まる場所はあるがきっかけがない—などが出され、参加者同士で問題点を共有しました。

2回目の会議は10月14日に開かれ、高齢者や学生

などの若者について話し合いました。各年代で特有の悩みを抱えているが会議などに出席できず思いが反映されていない状況から、アンケートや話し合いの場を設けて地域の声を集めてはどうかといった意見が出されました。これからも月1回程度の会議を開き、横田町の皆さんが考える「こんなまちにしたい」を実現する方法を考えていきます。

地域ケア会議は、今後、市内各地でも取り組みを進める予定です。「みんなでまちづくりを考えたい」という地域は気軽に相談してください。

※「地域ケア会議」は、地域に共通する課題を明らかにし、課題の解決に必要な資源やしくみの開発、地域づくりを目指す会議です



昼食会で交流を深めました（市民交流プラザ）



横田のまちづくりを話し合いました（地域ケア会議）

◆問い合わせ先…地域包括支援センター（内線205・206）



(626)

地名と歴史

(123)

―高田かいわい②―

齋 金野 静一・文
藤 多美子・絵

花見館は展望の良い所で、かつて気仙の領主たる千葉安房守がこの地で花見の宴を催したというので、「花見館」という地名が生まれたものでしょう。大隅地内に水上山の西の御殿を下ったところに「山居沢」があります。ここには昔、修験者や山伏（山臥とも記す）らがお祈りをしたところではなかったかと考えられます。大隅には、その地名が示すように信仰を思わせる地名が多く見られます。最上山から気仙に訪れた修験の人が、この地方を訪れた時（戦時中のこと）、この辺一帯は昔から山伏の修験の場所ではなかったかとしきりに言っていたそうです（故大友治郎氏談）。

花見館は展望の良い所で、思われます。今の光照寺は、かつては「波濤山大通院」といい、字大隅に在ったものと言われます。つまり、山居沢もまた、山伏に関連するものと言ってよいでしょう。「永禄三年（一五六〇）九月、高田村光照寺、水上山の山居沢より移転」との記録もあります。今日でもこの場所を「寺屋敷」と称する人も少なくありません。ちなみに右の大通院は気仙郡の式内三社を祀り、その後、宝徳元年（一四四九）、宗宥（千葉市川の総寧寺）という和尚に受け継がれ、光照寺開山となったのです。永禄三年には、寺を現在地に移動したことは前にも述べましたが、当時、小泉地区を治めていた小泉能登守重胤は、その母の法号の文字を入れ「茂林山」と山

号を改め、寺号も今の光照寺と称するに至ったとのことです。

さて、大隅は昔も今も一見、小さびしい風土の所と思われがちではありますが、それでいて、今まで述べたとおり、何となく風雅でもあり、宗教的な雰囲気を感じることも少なくありません。それは何と言っても水上山というかつては古代の宗教の拠点であったからに

相違ないからでしょう。

水上山は地域の北東端にあり、大船渡市との境にある「北上高地」の連峰の一つです。山頂には平安時代にさかのぼるといって水上三社があり、近在の人々の尊崇の念を集めております。山頂からの眺望は誠に見事で、晴れた日には金華山（宮城の牡鹿町）まで見ることが出来ます。春のツツジ、秋の紅葉期には近辺の人たちの家族連れの行楽地として地元人にとってはよくなく好ましい行楽の地とされ

ています。

「神名帳」に、理訓許段社、登奈孝志社、および衣太手社の三社が水上山上にありとあります。そして神祇志には、「三社。今高田村水上山上にあり。西殿、中殿、東殿と称す。相去ること各十余町。合称して水上三社権現という」。まさに一郡の鎮守だということです。しかも仁寿二年（八五二）に登奈孝志神に「正五位下を加え、理訓許段神、衣太手神には、それぞれ従五位下を授く」ということになったのです。そして三社を水上山上に合祀したのは、もとは三社はそれぞれ相隔たっていたので、登祀に不便なためかと割り切つて考えているようです。



―気仙郡の鎮守三社がある―
「水上山」



「光照寺」歴史探訪参照

この三社は気仙郡の鎮守であり、高田一村のみを守るものではないと昔から言われてきました。しかし、水上三社の旧社址からは必ずしもその神格を知ることができません。ただ「リクコタ」は夷語の「高所の神田」の意だと主張する人もあります。

少年少女剣士の熱き戦いに応援を！

剣豪千葉周作顕彰少年剣道錬成大会が第一中体育館で開催

剣豪・千葉周作の生誕地である本市で、今年も少年剣道錬成大会を開催します。大会は平成3年から始まる冬の風物詩。震災後、一時休止となりましたが、3年前に復興大会として復活を果たしました。大会には東北6県と、宮城県、岩手県の沿岸地域から選抜された24チームが出場します。

毎日の稽古で培った技で真剣に競い合う少年少女の白熱した試合をぜひご覧ください。皆さんの温かい声援をお願いします。

- ◆日時…12月6日⑩ 8時30分～
- ◆会場…第一中学校体育館
- ◆問い合わせ先…生涯学習課スポーツ推進係（内線253）



文化財ニュース

陸前高田市初！ 仏像が県指定文化財に

県文化財審議委員会が9月11日に開かれ、矢作町にある観音寺所有の仏像3体、小友町にある常膳寺所有の仏像1体、合計4体が県指定文化財にふさわしいと県教育委員会に答申しました。

仏像の制作年代は、作風から推測すると観音寺の3体は平安時代末期（12世紀）、常膳寺の仏像は室町時代（15～16世紀）と思われます。全ての仏像は秘仏で、御開帳時だけの見学となります。観音寺にある観音堂や本堂、常膳寺境内にある県指定文化財「常膳寺の姥杉」、市指定文化財「常膳寺観音堂」などは常時見学することができます。

今回の指定で、大船渡市長谷寺の猪川観音を合わせて、「気仙三観音」全てが文化財指定を受けることとなります。御開帳する時には、ぜひ足を運んでみてください。

- ◆問い合わせ先…生涯学習課生涯学習係（内線261）



観音寺（矢作町字寺前）
— 平安時代末期（12世紀）の作 —
・伝虚空藏菩薩（木造観音菩薩立像・右側）
・木造六臂十一面観音菩薩立像（中央）
・伝毘沙門天（木造天部形立像・左側）



常膳寺（小友町字上の坊）
— 室町時代（15～16世紀）の作 —
・木造十一面観音菩薩

はまらっせあ



参加者・協力者を募集中！ たかた子どもキャンパス

7月からスタートした土曜子ども教室「たかた子どもキャンパス」は、10月末までに220人以上の子どもが参加して、英語やニュースポーツ、茶道、料理、ボードゲームなどさまざまな体験活動に取り組んでいます。

教室では、活動に参加したい小学生をはじめ、宿題をサポートしたり、子どもたちと一緒に活動したりしながら、活動の見守りに協力できる大人を募集しています。詳しくは、市ホームページ「たかた子どもキャンパス」を確認してください。

◆問い合わせ先…生涯学習課生涯学習係（内線254）



市民講座（後期）が10月から開始

知識や技術を学びながら心を癒し、明日への活力を養う市民講座が10月2日から市コミュニティホールなどを会場に始まりました。受講生53人が、各5

回開かれる「ゴスペル」「ネイル」「エコクラフト」「デジタルカメラ」「ハンドパーカッション」の講座を楽しみながら熱心に受講しています。



ゴスペル講座



デジタルカメラ講座



ネイル講座

教振だより

みんなで教振

※教振とは…教育振興運動の略で、児童生徒の親だけでなく、多くの大人が子どもに関わり、地域全体で子どもたちを育もうとする取り組みや、地域が抱える子どもたちの教育課題を皆で話し合い地域の特色を生かして解決しようとする運動です。

子どもと高齢者の交流事業が9月は3カ所で行われ、昔ながらの遊びや貴重な体験を通じて世代間の交流を深めました。矢作保育所と矢作小は9月8日、米崎小は11日に行われ、縄ないや竹とんぼ、団子、お手玉作りなどを体験。会場は笑顔に包まれました。



ふれあい交流
（矢作保育園）



縄ない
（矢作小学校）



竹とんぼ作り
（米崎小学校）

豊かな実りを喜び合う

「たかたのゆめ」稲刈り式



復興のシンボル「たかたのゆめ」の稲刈り式は9月27日、市ライスセンターなどで開かれ、県内外から参加した約120人が稲の収穫を喜びました。

戸羽太市長は「豊作に感謝し交流を深めながら稲刈りしましょう」とあいさつ。参加者は大きく育った稲を一株ずつ鎌で刈り取りました。最後は戸羽市長がコンバインで稲を収穫。作業を終えると大きな拍手に包まれました。会場では炊き立ての新米が振る舞われ、参加者はおいしそうに頬張っていました。小友町の村上隼太朗くん（5）は「泥で大変だったけど稲を運ぶのが楽しかった」と収穫を楽しんでいました。

父・晃一さんの岩手県記録を更新

長沼元君が和歌山国体で優勝

第70回国民体育大会「2015紀の国わかやま国体」が和歌山県内で行われ、10月5日、陸上少年男子Aやり投げに出場した長沼元君（高田高3年）が73㍎28を投げ、近畿インターハイに続き全国優勝を成し遂げました。

元君は1投目に69㍎19を投げトップに立つと、5投目に岩



手県記録となる73㍎28を投げ、2位に5㍎71の差をつけて優勝しました。これまでの県記録は父で同校陸上部監督の晃一さん（51）が持つ72㍎28。偉大な父の記録を24年ぶりに更新し、優勝に華を添えました。晃一さんは「記録が破られて悔しいが今後の成長も楽しみ」と笑顔を見せ、元君は「来年の岩手国体と2020年の東京五輪への出場を目指したい」とさらなる飛躍を誓いました。

福祉団体やボランティアが集う

ふれあいまつりで交流を深める

ふれあいまつり（同実行委主催）は9月26日、市コミュニティホールで開かれ、福祉団体などが集い、多くの市民が交流を深めました。

市ボランティア連絡協議会の熊谷清九郎会長は「みんなで作り上げたまつりを楽しみましょう」とあいさつ。会場には市社会福祉協議会やボランティア団体、福祉施設などが出展。食品販売やバザーなどが行われにぎわいました。シンガポールホールでは芸能団体が民謡や舞踊などを披露し来場者を魅了しました。

矢作町の村上テイ子さん（72）は「安くておいしいものが多く交流が楽しい」と笑顔を見せました。



なつかしい音色がふたたび

リードオルガンが来場者を魅了

よみがえった奇跡のリードオルガン演奏会（市教委主催）は10月4日、市コミュニティホールで開かれ、なつかしい音色が来場者を魅了しました。

リードオルガンは、昭和6年に私立高田幼稚園を開園した故・村上斐さんが所有していたもの。平成16年に遺族から市博物館へ寄贈されましたが東日本大震災で被災。平成26年2月に日本リードオルガン協会の尽力で復元を果たしました。

会場では、同協会会員によるソロ演奏や演奏に合わせた合唱が行われ、来場者はリードオルガンが奏でる美しい音色を満喫していました。



サイクリングで三陸の景色を堪能 ツール・ド・三陸で交流を深める

復興サイクリングスポーツイベント「第4回ツール・ド・三陸～サイクリングチャレンジ2015～ inりくぜんたかた・おおふなと」（同実行委主催）は10月11日、陸前高田市と大船渡市の特設コースで開かれ、参加者が海や山の景色を味わいながらサイクリングを楽しみました。

前日セレモニーで名誉会長の戸羽太市長は「復興の様子などを感じながら交流を深めてほしい」とあいさつ。元F1レーサーで大会応援団長の片山右京さんは「東北の復興を願いながら心一つにして頑張りましょう」と力を込めました。

大会には北は北海道、南は九州から過去最多の約1200人がエントリー。参加者は午前7時30分に市コミュニティホール前をスタートし、復興の様子などを感じながらさわやかな汗をかいていました。

ゴール後は、特産品の販売や高田高吹奏楽部のコンサートなどが会場で催され賑わいを見せました。

熊本県熊本市から参加した山田美幸さんは「初めて大会に参加しました。海沿いのコースでは、波の音や美しい景色を楽しみながらサイクリングできました。少しずつ復興が進んでいるように感じられましたが、多くの人に被災地の様子を伝え、これからも応援していきたい」と話していました。



いのちは鼓動からはじまる

全国太鼓フェスティバル開催

勇気と感動、元気を伝える「全国太鼓フェスティバル 陸前高田」（同実行委主催）は18日、第一中学校体育館で開かれ、力強い太鼓の鼓動が観衆の心を揺さぶりました。

平成元年から始まるフェスティバルを楽しみにしていた市民らが、地元産「気仙スギ」の間伐材で作った入場手形を持って続々と来場。

開催に先立ち、熊谷政之実行委員会長が「開催への多くの支援に感謝。全国の太鼓を最後まで楽しんでほしい」とあいさつ。戸羽太市長の“しょっきり太鼓”でフェスティバルの幕が開けました。

今年は、宮崎県宮崎市の橘太鼓「響座」をはじめ、大槌町の城山虎舞、気仙町けんか七夕太鼓、埼玉県上尾市のZ I - P A N Gなど9団体が出演。鮮やかに彩られたステージで躍動感ある息の合った演奏を披露しました。友好都市協定を結ぶ名古屋市から出演した市立楠中学校和楽器部は、復興に取り組む市民が笑顔になれるようにと願いを込めて太鼓を演奏。威勢の良いかげ声と力強い太鼓の音が響きわたり、会場は熱気に包まれました。来場者約500人は迫力ある演奏を真剣な表情で見つめ、鼓動一打一打を堪能し、盛大な声援と拍手を送っていました。





募 集

国の平和と安全を守る

自衛官の募集

防衛や災害派遣、国際貢献などに従事する自衛官を募集します。

【自衛官候補生（男子）】

- ◆資格：18歳以上27歳未満の日本国籍を有する人
- ◆受付期間：11月16日⑩～12月1日⑩
- ◆試験期日：12月6日⑩
- ◆待遇：所要の教育を経て、3カ月後に2等陸・海・空士に任用
- 【陸上自衛隊高等工科大学（男子）】
- ◆資格：17歳未満（中学校卒業見込含む）
- ◆受付期間

：11月1日⑩～平成28年1月8日⑩ ◆試験期日：平成28年1月23日⑩ ◆その他：試験会場は受験希望者に直接通知します。

◆問い合わせ先：岩手地方協力本部釜石地域事務所 ☎0193・23・7854

赤い羽根共同募金

福祉のまちづくり支援事業

福祉のまちづくりに取り組み活動を対象に支援事業を募集します。

- ◆対象団体：ボランティア、特定非営利活動法人、町内会・自治会などの住民グループ
- ◆対象事業：住民に対する福祉活動で使用する1万円以上の機材購入
- ◆助成率・限度額：10分の10・1万円～20万円 ※千円単位で助成
- ◆事業実施期間：平成28年4月1日⑩～29年3月31日⑩
- ◆申請締切：11月30日⑩（必着）
- ◆問い合わせ先：陸前高田市社会福祉協議会 ☎545151

車両競技公益資金記念財団 ボランティア活動の助成

こころ豊かな社会づくりに取り組む活動を対象に助成事業を募集します。

- ◆対象団体：特定非営利活動法人、ボランティア活動団体
- ◆対象事業：高齢者や障がい者に対するボランティア活動で使用する5万円以上の機材購入
- ◆助成率・限度額：10分の9以内・90万円
- ◆事業実施期間：助成金交付決定後～平成28年5月31日⑩
- ◆申請締切：11月20日⑩（必着）
- ◆問い合わせ先：岩手県共同募金会 ☎019・637・8889

催 し

楽しみながら健康づくり ノルディックウォーキング

- ◆日時・会場：①11月17日 ②・長部地区コミュニティセンター ③24日④・住田運

JR大船渡線の復旧方針(案) 意見集約の結果

市は、JR大船渡線の復旧方針案について、市長直送便のほか、8月19日から地区懇談会を開催し、住民の声を集約しました。

今後は、年内に開かれる予定の大船渡線沿線自治体首長会議の中で、沿線3市（陸前高田市、大船渡市、気仙沼市）の意見集約結果をもとに、復旧方針の議論を進めます。

◆意見などの件数

- ①市長直送便42件
- ②地区懇談会106件（参加者93人）
- ◆問い合わせ先…企画政策課政策推進係（内線175）

【意見集約の結果】

| | 市長直送便 | 地区懇談会 |
|----------------------------|---|---|
| BRTでの復旧方針案を容認 | 19件 | 12件 |
| BRTの運行に対する要望 | 4件 | 36件 現状への要望 12件 復旧後の要望 24件 |
| 条件付きでBRT容認 | 2件 | 3件 |
| 鉄道復旧を目指すべき | 11件 陸前矢作駅まで復旧 2件 陸前高田駅まで復旧 1件 具体名なし 8件 | 12件 陸前矢作駅まで復旧 3件 陸前高田駅まで復旧 5件 竹駒駅まで復旧 2件 具体名なし 2件 |
| できれば鉄道存続を希望 | 2件 | — |
| 線路跡、費用負担問題、市内交通全般への意見、要望など | 4件 | 22件 |
| その他（質問など） | — | 21件 |

動公園ふれあい広場 ※①

②ともに10時30分～正午 ◆
定員：15人 ◆参加費：500円 ※協会員は無料 ◆参加申込：①11月16日②20日③までに電話またはファクスで ◆その他：①運動のできる服装で参加してください②ポールは貸し出しします③飲み物、タオルなどを持参してください④雨天時や、当日9時に津波警報、注意報が発令されたときは教室を中止します

◆問い合わせ先：総合型りくぜんたかた ☎④720 FAX⑤2892

海岸林の再生を考える 海岸林再生セミナー

防災機能や景観形成、憩いの場など重要な役割を果たす海岸林について学びます。

◆日時：11月16日⑩11時～16時30分 ◆会場：①大船渡市三陸町越喜来地内②大船渡地区合同庁舎 ◆内容：①防潮林再生試験地の見学(11時～正午) ②講話・デイスカッション(13時30分～

16時30分) ◆参加費：無料 ◆その他：①②のどちらかの参加も可能。①は越喜来泊漁港となりの防潮林再生試験地に集合してください。昼食、雨具などは各自準備してください

◆問い合わせ先：森と緑の研究所(村井) ☎019・643・0041

現状の理解を深める 復興事業見学会

これからの住宅再建などの一助として見学会を開催します。

◆日時：11月20日⑩10時～13時30分 ※①②各1時間30分。雨天中止 ◆集合場所：市コミュニティホール駐車場 ※現場までは市マイクロバスで移動 ◆内容：復興現場の見学【被災市街地復興土地区画整理事業(高田地区・高上げ部)、津波復興拠点整備事業(高田北地区(東区))、災害公営住宅(中田団地)、防災集団移転促進事業(脇の沢団地)】

◆参加費：無料 ◆定員：先着各15人 ◆申込方法：11月12日⑩8時30分から電話で受け付け

◆問い合わせ先：復興対策局(内線431)

ラグビーワールドカップ2019 推進教育セミナー in 釜石

◆日時：11月7日⑩12時50分～15時 ◆会場：宝来館(釜石市) ◆内容：特別講演「ラグビーワールドカップの魅力と釜石開催へのエール」講師/RWC2019組織委員会大会アンバサダー桜庭吉彦氏/教育現場でのラグビーに関する実践報告と模擬授業/基調講演「ラグビーワールドカップ2019と東北の復興」講師・RWC2019組織委員会事務総長代理西阪昇氏 ◆定員：参加費：先着100人・無料 ◆その他：参加者に記念バッチなどを配布。日本代表選手のメッセージ紹介

◆申し込み・問い合わせ先：RWC2019推進教育セミナー in 釜石現地事務所 ☎⑦4077(田村)



陸前高田市ご当地 グルメ開発物語

平成27年1月から市内飲食店有志などで開発を進めている「陸前高田ホタテとワカメの炙りしゃぶしゃぶ御膳」。開発テーマは「高田に行かないと食べられない観光グルメ」です。28年3月の商品化に向けて、毎月シリーズで取り組みの様子を紹介しています。

デアを集約。調理人の皆さんが「御膳」を共同で提案しました。

9回目の開発会議は10月2日、市コミュニティホールで行われました。過去の会議で出されたさまざまなアイ

まず、料理の魅せ方や省スペース化に工夫を凝らしました。ホタテの炙りとワカメしゃぶしゃぶの「ダブルフアイヤールグルメ」の他、ホタテの刺身や肝を使ったなめろう料理を2段の棚に並べたところ、御膳全体の色彩をより豊かにすべきという意見が出されました。担当者が御膳を試食したところ、炙りやしゃぶしゃぶへの意識が高まるあまり、作り手が考えていた素材の味わい方ができないことが判明。タレなど味付けの見直しも必要になりました。

今後は、気仙スギを使用した料理盆や棚のデザインと制作などの研究を進めます。開発チームの挑戦は続きます。

◆問い合わせ先：商工観光課観光交流係(内線384)



きれいなお花がいっぱい!

お花のデザインショー

日本フラワーデザイナー協会・伊東慶直氏、目時泰子氏、下山真貴子氏が繰り広げるお花のショーです。クリスマスやお正月のお花など完成作品は来場者に抽選でプレゼントします。

◆日時：12月5日④15時～16時 ※受付14時 ◆会場：市コミュニティホール ◆入場料：無料

◆問い合わせ先：☎090・9530・3630 (下山)

木の温もりに触れる

気仙杉で椅子を作ろう!

◆日時：①11月22日②12月6日③13時～15時30分 ◆会場：若興人の家(高田町)

◆対象・人数：小中高生・先着5人 ◆参加費：1500円(材料代) ◆申込期限：11月13日 ◆その他：保護者も参加できます。小学校低学年は保護者同伴です

◆問い合わせ先：若興人の家 ☎090・6568・6

相談

412 (久保)

子育てを支援します

すくすくルームなど

【ママサロンこそだてシップ】

助産師や抱っこボランティアが、母子相談やイベントなどを実施します。事前の申し込みは不要です。

◆日時：11月10日⑧10時～15時 ◆会場：米崎地区コミュニティセンター ◆対象：気仙管内の1歳未満の乳児と保護者、妊婦 ◆内容：親子のふれあい音楽あそび ◆参加料：200円(軽食、保険料など)

【子育て支援室「すくすくルーム」】
9月からスタッフが不在になります。部屋はこれまでどおり、遊びや授乳、オムツ交換など、自由に利用できます。

◆会場：サンリア2階(盛町)

【赤ちゃん訪問こそだてシップ】

助産師の訪問は9月から

休止します。電話相談は受け付けます。詳しくは☎080・4729・3911(渡邊)まで。

◆問い合わせ先：☎090・6229・9839 (伊藤)

岩手弁護士会

高齢者・障がい者なんでも110番

高齢者・障がい者とその家族や関係者から、法律・介護・福祉サービス・年金などの相談に電話や面接で応じます。

◆日時：11月18日⑧13時～17時 ◆会場：県福祉総合相談センター(盛岡市) ◆相談専用電話：☎019・625・0110 ◆その他：相談は無料で秘密は厳守します

◆問い合わせ先：東海林法律事務所 ☎019・623・9511

義肢・装具・車いすなど

補装具の巡回相談

医師が義肢・装具・車い

すなどの製作、修理、適合に関する相談に応じます。

◆日時：12月4日④10時30分～11時 ◆会場：大船渡地区合同庁舎 ◆対象：補装具が必要な①身体障害者手帳の交付を受けている人②難病(国が定める332疾病)の人 ◆申込期限：11月20日

◆※事前調査が必要となる車いすの製作を相談する人や難病の人は早めに申し込んでください ◆持ち物：身体障害者手帳、印鑑、補装具 ※難病の人は病名が記載している診断書または特定疾患医療受給者証など ◆問い合わせ先：社会福祉課 障がい福祉係(内線232)

お知らせ

陸前高田斎苑

火葬炉補修工事の実施

火葬炉の補修工事のため、期間中は火葬炉が1基しか使用できません。希望する日時で火葬ができない場合があります。ご理解とご協

10/11

伝統の祭りを喜び合う 高田町合同復興祈願式年大祭

高田町合同式年大祭(五年祭)は10月11日、同町内で開かれ、東日本大震災の犠牲者の鎮魂と早期復興を祈りました。

5年に1度、氷上神社(熊谷守宮司)と天照御祖神社(本多修宮司)が合同で行う祭りには約300人が参加。町内を各神社のみこしが厳かに練り歩き、高田小では氷上権現舞や氷上太鼓、大石虎舞を奉納。伝統の祭りの開催を喜び合いました。



● 慶弔 (届出日：9/16~10/15)

◇出生 () は字名・保護者・出生日

矢作 小泉笑蓮 (諏訪・学・9/13)
 横田 渡邊琳太郎 (袋沢・薫・9/17)
 気仙 鈴木みりのり (双六・健太・9/11)
 高田 下斗米郁飛 (中和野・省哉・9/24)
 金野心桜奏 (太田・剛・10/9)
 金野心莉 (太田・剛・10/9)
 米崎 戸田莉 (地竹沢・宏人・9/16)
 小友 山田朝葉 (財当・博之・9/16)
 熊谷 粹 (松山前・貴徳・9/17)
 広田 白井 眞 (久保・彰・9/16)
 佐藤 聖 宏 (大久保・宏・10/13)

◇結婚 () は字名・婚姻日

矢作 木下洋人・平田真子 (諏訪・10/10)
 気仙 吉田忠史・田中睦 (古谷・9/30)
 高田 吉田篤・柏崎由佳 (中和野・9/29)
 小島幸久・山口さちこ (大石沖・10/4)
 米崎 菅野貴大・佐々木春香 (川西・9/28)
 広田 及川昌哉・一戸麻央 (袖野・10/13)

◇おくやみ () は字名・年齢・死亡日

矢作 菅野 與八 (打越・83・9/23)
 伊藤 忠夫 (諏訪・81・9/27)
 堀井 子 (山崎・91・10/5)
 横田 畠山 清 (砂子田・96・10/11)
 竹駒 佐々木 文太郎 (大畑・78・10/6)
 気仙 菅野 くら (細根沢・88・10/9)
 菅野 吉之助 (上長部・86・9/15)
 菅野 廣志 (古谷・98・10/2)
 江刺 幸子 (愛宕下・88・10/5)
 高田 松本 ミキヨ (東和野・90・9/19)
 村上 ノリ子 (東和野・86・10/3)
 萩原 ミノヘ (東和野・100・10/11)
 米崎 金野 タケヨ (西の沢・86・9/16)
 大和田 フユ (神田・94・9/25)
 千代 葉子 (佐野・102・10/2)
 小友 金野 好義 (野沢・89・10/11)
 藤原 博一 (中里・81・9/16)
 小野寺 滋一 (中里・90・9/22)
 藤原 滋一 (西下・67・10/9)
 佐藤 眞子 (瀬沢・88・10/13)
 広田 白井 シワ (久保・100・9/17)
 伊藤 弘一 (集・73・9/19)
 村上 英夫 (長洞・80・9/28)
 徳山 良一 (蒲田・91・9/29)
 村上 高 (小長洞・80・10/7)
 戸羽 助治 (小長洞・90・10/12)

力をお願いします。
 ◆工事期間：11月21日⑤～25日⑥◆受付件数：1日当たり2件(午前・午後各1件)
 ◆問い合わせ先：市民環境課環境安全係(内線1334)
 土砂災害防止法に基づく危険個所の調査実施
 県は、がけ崩れや土石流などの土砂災害から国民の生命を守るため、平成13年度から実施している調査を本年度も実施します。
 ◆期間：11月11日⑥～28年3月20日⑩◆対象地区：矢作町、小友町◆調査員：菊

池技研コンサルタント◆内容：土地の利用状況や地形、地質状況などの調査◆その他：調査のために、県が発行する写真入り身分証明書を携帯した調査員が私有地に立ち入ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。
 ◆問い合わせ先：県大船渡土木センター 河川港湾課 ☎279919

大船渡市農協では支店を再編し統廃合します。市内では広田支店が廃止され高田支店に統合されます。
 ◆統廃合日：11月16日⑩◆廃止店舗(統廃先)：①広田支店(高田支店) ②立根支店(猪川支店) ③吉浜支店(三陸支店)
 ◆問い合わせ先：大船渡市農協信用共済部貯金課 ☎5215

陸前高田災害 FM放送中
 「陸前高田災害FM(80.5MHz)」では災害の情報や身近な生活の情報を放送しています。「広報りくぜんたかた」と併せて利用してください。

News Flash

10/18 みこし行列が練り歩く 天照御祖神社式年例大祭

5年に一度の開催となる矢作町の天照御祖神社式年例大祭(佐々木木津子宮司)が10月18日、同町内で開かれ、東日本大震災の犠牲者を悼み、早期復興を願ってみこしが練り出し、華やかな余興の数々が披露されました。
 祭りでは、神楽や虎舞、唐傘踊りなど地域の郷土芸能をはじめ祝いのもちまきも行われ、会場にはぎわいを見せました。





材 料 (2人分)

- 長芋…………… 100g^ア
- キュウリ…………… 100g^ア (1本)
- タラコ…………… 20g^ア
- レモン汁…………… 大さじ1
- めんつゆ…………… 大さじ1(3倍濃縮)
- 刻みノリ…………… 1g^ア

作 り 方

- ①長芋は皮をむき、1 匁角のさいの目に切る。
- ②きゅうりは1 匁角のさいの目に切る。
- ③タラコは薄皮を取り除く。
- ④①～③をとろみが出るまで混ぜ合わせる。
- ⑤レモン汁とめんつゆを加え、味を調える。
- ⑥冷蔵庫で冷やし、食べる直前に刻みのりをのせる。

長芋のさまざまな食感を楽しむ

長芋は、すりおろすと「トロトロ」、切ると「シャキシャキ」、加熱すると「ホクホク」して、調理方法でさまざまな食感を楽しむことができる食材です。

長芋を触ったり食べたりすると、手や口の周りがかゆくなる場合がありますが、皮をむいた後に酢水やレモン汁へ浸けることでかゆみを予防でき、変色の防止にもなります。

切った食材は切り口をラップで包んで冷蔵庫で保存し、すりおろしたものは薄くのばして冷凍して保存すると、次の調理で使用するとき便利です。

◆問い合わせ先…健康推進課保健係 (内線243)

数字で見る陸前高田市 (9月30日現在)

市内の火災救急活動

() は1月からの累計

- ◆建 物 0件 (3件)
- ◆林野・その他 0件 (1件)
- ◆出動件数 62件 (605件)
- ◆搬送人員 61人 (599人)

市の人口 (住民登録人口)

() 内は前月比

- 男 9,804人 (- 3)
- 女 10,404人 (- 7)
- 計 20,208人 (- 10)
- ※前年同月との比較 (-218)
- 世帯数 7,628世帯(+ 3)

市内の交通事故 (大船渡警察署調べ)

() は1月からの累計

- ◆人身事故 1件 (16件)
- ◆物損事故 41件 (304件)
- ◆負 傷 者 1人 (23人)
- ◆死 亡 者 0人 (0人)
- ◆飲酒運転 1人 (6人)